

## 日本文学研究学域の主な卒業論文テーマ

文学部での学びの集大成として、先輩たちが取り組んできた卒業論文のテーマの一部をご紹介します。多様なテーマが示すように、文学部では自らの興味・関心をもとに研究テーマを決め、学びを深めていくことができます。

### 日本文学専攻

・竹河巻における玉鬢の役割
・頭中将の「からかい」
・『浜松中納言物語』における吉野の姫君像―病・死のかかわりから―
・『夜の寝覚』論
・『千と千尋の神隠し』における異郷訪問型の受容
・戦後しゃべくり漫才の変遷についての考察--「タグ付け」による漫才分析を用いて―
・京都よさこい文化論―京都よさこいの成り立ちと実態―
・坂口安吾「夜長姫と耳男」論
・『ルックバック』論―映画の漫画の現在―
・古舘春一『ハイキュー!!』と現代社会―マンガのもつ力について―

### 日本語情報学専攻

・商品名におけるオノマトペの計量的研究―コンビニ3社を中心に―
・ミュージカルナンバーにおける役割語研究―感動詞による"キャラ付け"―
・インターネットの普及に伴う「炎上」の意味変化
・校歌における「さらに」における用法の歴史的変遷
・歌詞の計量的分析 - 「校歌らしさ」とはどこからくるのか―
・県市合築図書館における市町村立図書館への支援の現状と課題―高知県立図書館を中心に―
・少年院における読書活動及び図書館連携の実態調査と分析
・公立図書館における Twitter 運用の現状及び課題
・公立図書館における音楽資料収集の実態と課題
・高知県下におけるブックスタート事業の調査